

## 北海道支部 2013 年度総会・研究会報告

北海道支部の2013年度の総会は5月24日に旭川市大雪クリスタルホールで開催されました。議事は2012年度の事業報告・決算報告と2013年度の事業計画、予算案および役員の改選について審議が行われ、原案通り承認されました。また、支部規則の整備について意見交換がなされました。日本木材学会が一般社団法人化して2年が過ぎましたが、北海道支部もそれに沿って円滑な活動ができるよう、規則を見直していきたいと考えています。なお、2年任期の支部代表は菊地伸一から小泉章夫に交代しました。

同日午後からは第44回の研究会が「北海道産の広葉樹利用のいま」のテーマで開催されました。3名の講師による講演会に引き続き、広葉樹製材の昭和木材の工場見学が行われました。研究会の講演内容については支部のホームページから当日配布した資料の一部をダウンロードできますのでご覧ください([http://www.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/oshirase/2013\\_05\\_24\\_kenkyukai.html](http://www.agr.hokudai.ac.jp/wrsh/oshirase/2013_05_24_kenkyukai.html))。